

「第49回市高デパート」を開催支援



11月15日・16日、仕入から販売までを高校生が行う、和歌山市立和歌山高等学校の伝統行事である勤労体験学習『第49回市高デパート』が開催されました。

今年も、和歌山支店メンバーがアドバイザー役として、仕入れから販売までの仕組みを生徒たちにレクチャーしました。

市高デパートで販売される商品は、加工食品の他、野菜、果物、毛布、鮭、饅頭などがあり、46店舗で約1,000種類の商品が取り扱われます。毎年2日間で8,000人を超えるお客様が来場される、地域に根付いたイベントです。

和歌山支店は地元高校生の学習機会を支援し、地域貢献につながる活動と考え、今後もこの活動に取り組んでいきます。